製品別比較表(案)

	,	<u> </u>	<u> </u>	<u>ניני</u>	<u> </u>						
						後 発 品			標 準 品	1	
会		社		名	株式会社エッセンシャルファーマ						
商		品		名		<b>タンK錠50mg「オー</b> 局方 ロサルタンカリ		ニューロタン錠50mg (日本薬局方 ロサルタンカリウム錠)			
薬				価	(1) 1 /1		<u></u>	(7. 1.2)	42.20		
薬	剖	料	മ	差				<u>1</u> 50円		137 %	
		ド		o.*)		2149039F2011		<u> </u>	_		
 成		<del>-</del>	- ' '	名			ロサルタ	ンカリウム			
規				<u>-</u> 格		19	•	ンカリウム50mgを含	 有		
添		加			乳糖水和物、結晶セドロキシプロピルセルロメロース、酸化チタ	ルロース、部分アルンロース、ステアリン酸	ファー化デンプン、ヒ	乳糖水和物、部分アルファー化デンプン、結晶セルロース、ヒ ドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、ステアリン酸マグ ネシウム、酸化チタン、カルナウバロウ			
遊	効	分	硩	名	The state of the s	. ()	A- II アン	タゴニスト			
	能				標準品と同じ ○高血圧症 ○高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症						
用	法		用	量	〈高血圧症〉 通常、成人にはロサルタンカリウムとして25~50mgを1日1回経口投与する。なお、年齢、症状によ 宜増減するが、1日100mgまで増量できる。 〈高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症〉 通常、成人にはロサルタンカリウムとして50mgを1日1回経口投与する。なお、血糖値をみながら1 100mgまで増量できる。ただし、過度の血圧低下を起こすおそれのある患者等では25mgから投与な 始する。						
製	品	Ø		状			表面	裏面	側面	識別表示	
							直径(mm)	質量(mg)	厚さ(mm)	1000万寸400万寸	
			性		ロサルタンK錠50mg「オーハラ」 <sub>白色・</sub>		1111	(2) j.l	8	ロサルタン 50 オーハラ	
			1-		割線入りの円形のフィバ		7.6	145	3.4		
					ニューロタン錠50n		0	0	0		
느		_	==	/	白色・円形のフィルムコーティング錠 7.6				3.3		
_	質					、た11.エラ かり - AA 、 ユ		定されていない。			
公的溶出試験 日本薬局方ロサルタンカリウム錠に従い試験するとき、45分間の溶出率が85%以上であった。 溶出試験(試験液:水/50rpm) 生物学的同等性							: でめつた。 -				
標同	準	品等	٤	の性	100 - 80 ロサルタンK錠50mg「オーハラ」 - ウーロサルタンK錠50mg「オーハラ」 - ウーロサルタンK錠50mg「オーハラ」			生物学的同等性 (ng/mL) 700 血漿+500 血漿+500 血漿+500 ルボン酸体 200 100	-○-ロサルタンK錠50mg「オーハラ」 ニューロダン錠50mg 平均値±SD., n=24		
					「後発医薬品の生物 両製剤の溶出挙動に 欄)。	時間(min) 学的同等性試験ガイ	ドライン」に基づき、	0 2 4 6 8 10 12 「後発医薬品の生物 両製剤は生物学的に			
安	定性	生(	加克	友 )	40℃±1℃,75%RH±	5%RH、6ヶ月(性状、確	在認試験、含量均一性語	式験、溶出試験、定量)			
卖		定包	装	性)	加温[40℃、3ヶ月(遮光、気密容器)]			性状、純度試験、全て変化なし。		化なし。	
安(	無				加湿[25℃、75%RH、3ヶ月(遮光、開放)]			溶出試験、定量、	全て変化なし。		
	<i>/</i> 11/			,	曝光[総照射量:120万]	x•hr(開放/25℃、60%	orth)]	硬度	全て変	化なし。	
備				考	pH1.2、pH5.0及で	ドpH6.8(いずれも50rpn	m) 並びにpH5.0(100rpi	m)においても、両製剤の	溶出挙動は類似して	いると判定された。	
担	当者	í,i	車絡	先						(H), (4	